

# Student Activities

## 活躍した学生たち

アカペラガールズバンド  
「Jammy Boots」が  
第10回A cappella spirits  
「ギャルバン部門」で優勝!



Twitter



YouTube

アカペラサークル「はもねびあ」所属の「Jammy Boots」が第10回A cappella spirits「ギャルバン部門」全国大会に出場し、見事優勝を果たしました。

「Jammy Boots」は大学4年生6人組で構成されたガールズバンドで、2年生の9月に結成されました。アカペラに時折セリフを交える「ミュージカルソング」を中心に、観客とともに音楽を楽しむことをコンセプトとしています。(メンバーの学部は、教育学部2名、多文化社会学部1名、工学部1名、環境科学部1名、薬学部1名)

長崎大学サークル  
「ながさき海援隊」が  
長崎県環境保全  
功労者として  
表彰されました



長崎大学サークル「ながさき海援隊」が令和3年度長崎県環境保全功労者として、表彰されました。ながさき海援隊では、海岸清掃や、漂着ごみの調査を行うとともに、長崎市内の小学校を対象に海ごみに関する講座を実施しています。これらの活動が、地域の環境美化や環境保全活動の推進に貢献していると評価され、今回の表彰につながりました。

さらに、今回の受賞翌日、同サークルは対馬に向かい3泊4日の清掃活動を実施しました。

波佐見焼のシェアリングサービスの  
提案でグランプリを受賞

11月14日に出島メッセ長崎で開催された、長崎学生ビジネスプランコンテストにおいて、長崎大学の学生グループ「Kigae(キガエ)」が38組の応募の中から、見事グランプリを受賞しました。同コンテストは、長崎県内の起業を目指す学生を対象に大学発ベンチャー起業の発掘、育成支援、チャレンジ精神の養成を目的として開催されています。「Kigae」は水産学部3年山羽香穂さんと経済学部3年渡久山みのりさん、2名のグループです。



難民問題をもっと知ってもらいたい。  
長崎大学サークル「STARS」

世界で起きている国際社会問題、特に難民問題についてもっと知りたい、もっと考えたい、そしてみんなに知ってほしい。そんな想いで日々活動しているのが、「STARS」です。主に勉強会、情報発信、イベント運営を行っています。今年度のオープンキャンパスでは、「紙飛行機プロジェクト」という青や白の紙飛行機の翼などに東京オリンピック・パラリンピックの難民選手団へのメッセージを書き、SNSを通じて届ける企画を実施しました。今後の目標は「仲間の輪を広げること」。学内はもちろん、県内大学そして全国の学生団体と、より多くの繋がりを持ちたいと考えています。



Instagram



Twitter



Facebook

環境科学部4年の石神あすかさんが環境科学会2021年会において最優秀発表賞を受賞



石神さんは、「少子高齢化を考慮した世帯形態別食品ロス量とライフサイクルCO2の推計」という演題で発表し、日本の家庭から排出される食品ロス量と、そのロスに由来するライフサイクルCO2排出量を、世帯主年齢の違いに着目して可視化することに成功しました。本研究は、食品ロスと環境問題の関係を、年代ごとの食生活の違いに注目して分析した非常に独創性の高い内容であり、昨今のSDGsのゴール12にも深く関連しています。今後は、より健康な食生活へのシフトと食品ロス・温暖化対策の両立の観点から、本学が目標に掲げるプラネタリーヘルス研究として発展していくことが期待されます。

「サークルK長崎大学」がイベントを実施  
～世界の子供も達が平和を祈念して描いたイラスト入りの灯籠船流し～

2021年10月18日、国際ボランティア団体キワニスから認証を受けた「サークルK長崎大学」が、平和公園のそばを流れる川で、灯籠船を流すイベントを実施しました。灯籠船には、世界の子供も達が平和を祈念して描いたイラストやメッセージが載せられました。これらは、長崎原爆資料館で、「サークルK長崎大学」の学生たちによって組み立てられ、約180個の灯籠船が完成。平和公園そばの川に運ばれ、学生たちの手で1時間かけて1つ1つ丁寧に流されました。イベント当日は天候にも恵まれ、徐々にあたりが暗くなっていく中、幻想的な光景が広がりました。

